

部局名	教育委員会	所属名	郷土博物館	所属長名	村田 一男	電話	484-9011
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3846	事務事業名称	市史編さん事業				短縮コード	経常	3846	臨時	3847	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	06	郷土博物館費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		郷土博物館の設置及び管理に関する条例							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
昭和52年八千代の歴史 (通史) を八千代市制施行10周年を迎え発刊。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	02	人間尊重都市をめざして					
昭和52年の発刊から平成17年までに11巻が刊行されており、今後は平成19年度までに2冊を刊行する予定。					大項目 (節)	05	文化					
					中項目	02	文化財					
					小項目 (施策)	02	文化資料の収集・保存・活用					
					細項目	01	市史の編さん					
					実施計画の計画事業	2502	市史編さん事業					
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成11年4月 ~ 平成20年3月	計画事業費	千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	八千代市の歴史								
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: 市史編さん委員に資料の調査と文書の筆写を依頼した。								
	※平成19年度に計画していること: 市史編さん委員に資料の調査と文書の筆写・執筆・校正を依頼。								
意図 (何を狙っているのか)	市史編さん委員により市の歴史を時代ごとに編さんする。								
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	歴史や民俗、文化、自然に関心が寄せられ、住んでいる地域の理解をより一層深める資料を提供することができたことで、市民一人ひとりが地域認識に基づくよりよいまちづくりに主体的に参画する意識を高めることができた。								
区分	指標	内容	単位	17年度		18年度		19年度	
				実績	計画	実績	計画		
対象指標	指標1	調査	人	65.5	120	85	120		
	指標2	文書	枚	1,286	400	598			
	指標3	執筆	頁	0	1,500	364	1,500		
活動指標	指標1	調査活動	日	65.5	120	85	120		
	指標2								
	指標3								
成果指標	指標1	17年度以降の調査にもとづき、八千代市の歴史通史 (上・下冊)		1,000	0	0	1,000		
	指標2								
	指標3								
上位成果指標	指標1								
	指標2								
	指標3								

コード	3846	事務事業名称	市史編さん事業		所属名	郷土博物館	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績		計画		実績	
事業費(A)	国	千円					
	県	千円					
	地方債	千円					
	一般財源	千円	4,644	7,520	7,155	6,102	
	その他	千円					
主な事業費の内訳			報酬：92千円 賃金：1442千円 報償費：998千円 印刷製本費：2044千円	報酬：99千円 賃金：1464千円 報償費：5900千円 印刷製本費14千円	報酬：64千円 賃金：1442千円 報償費：5609千円	報酬：99千円 報償費：1500千円 印刷製本費：4411千円	
人件費(B)		千円	11,077.1	12,238	11,083	13,030	
トータルコスト(A)+(B)		千円	15,721.1	19,758	18,238	19,132	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	上位の施策「文化資料の収集・保存・活用」を推進するため、市史編さん事業を実施している。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	今後とも「文化資料の収集・保存・活用」を推進するため必要である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	事業目的を公平に遂行し、利益をあげることは困難であるから民営化になじまない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	所期目的の変更はなく、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつく。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	報償費の減額が経費の削減につながるが、調査者等の理解を得るのが非常に困難である。文書整理を臨時職員で対応済み。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2		実施主体(所管部署)			
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3846	事務事業名称	市史編さん事業			所属名	郷土博物館																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			改善できる点等は改善を行うなどの最善を尽くしているため、現状のまま継続する。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>						経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費の削減、成果を向上させるため、最善を尽くしているため、現状を維持していく。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
八千代市の歴史や民俗、自然等についてよく学べた。今後は地域ごとに細い歴史を学びたい。	

所属長コメント	長期計画に基づき、市制40周年記念として平成19年度に『八千代市の歴史 通史上・下』2巻を刊行するための原稿とりまとめ及び調整を行い、編纂事業を展開している。	
評価調整委員会意見	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。